

# 平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	小学校校舎等建設事業			会計	款	項目	大	小
				01	10	02	01	09
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課		教育総務課		
施策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実		主管課長		長橋 祐之		

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	小学校児童及び教職員	意図	学級数の増加に対応した校舎の建設を行う。
事業内容	・学級数の増加に伴い、既存施設では対応できない学校における校舎の増築を行う。（小山小学校・南流山小学校）			
事業開始から現在までの状況変化	・つくばエクスプレス沿線の開発に伴い児童数が増加しているため、小山小学校においては設計が完了し校舎増築工事を着工しました。南流山小学校については、校舎増築設計業務委託契約を締結し設計を進めている。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	増築教室数				
②	校舎増築設計業務委託		1	2	校		
③	校舎増築工事		1	1	校		
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・児童推計は学校教育課が実施する児童の動態調査に依存。 ・つくばエクスプレス沿線開発地区は、児童動態の変化が急激で、施設設置計画の立案に苦慮している。
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)			119,014,000	82,862,540			
事業費(b)(円)			112,104,000	75,332,540			
うち一般財源			9,525,000	19,532,540			
職員給与費(c)(円)			6,910,000	7,530,000			
人役・職員(人)			1.00	1.00			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	工事費のコスト削減。
②今年度(H27)に実施した取組	校舎増築工事（継続）及び校舎増築設計業務委託（継続）を実施。

③取組の課題	児童・生徒が増加することに対する教室の確保。
④今後の改善計画	児童・生徒数の推計を注視して、教室が不足する場合は、学区変更を検討し、それでも教室が不足する時は校舎増築工事を実施する。